

1. 件名：東通原子力発電所の新規制基準適合性審査に関する面談について

2. 日時：令和3年2月12日（金）17時00分～17時20分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁：小山田安全規制調整官[※]、三井上席安全審査官[※]、佐藤主任
安全審査官、中村主任安全審査官[※]、永井主任安全審査官[※]、
菅谷技術研究調査官、松末技術参与

東北電力[※] 土木建築部 部部長 他10名

※：テレビ会議システムによる出席

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・東通原子力発電所1号炉 コメントリスト(地震・津波関係):審査会合

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	はい。原子力規制庁の佐藤でございます。本日はですね、先週 2 月ですね、統一、
0:00:13	議発の 5 日の審査会合のラップアップということで指摘事項の確認ということで、東北電力さんから指摘の確認を負うということで
0:00:27	面談をセットさせていただきましたのでよろしくお願いいたします。
0:00:32	それでは東北電力さんから説明をお願いいたします。
0:00:36	はい。東方電力の小林でございます。本日よりよろしくお願いいたします。先ほどお話ありましたように、先週の 5 日の審査会合のコメントについて、RIS等に従ってですね、ご確認させていただきたいと思います。
0:00:53	フクシのほうから御説明させていただきます。
0:00:57	はい。東北電力のフクシです。よろしくお願いいたします。
0:01:02	鳥栖ともですね、一番最後のページ、11 ページになります。
0:01:07	こちらの日別の 185 番から S の 189 番までが今回ご確認いただくコメントになります。
0:01:17	準じ読み上げさせていただきたいと思います。
0:01:20	S の 185
0:01:22	大間地点で審査されている下北半島成分の隆起を踏まえた仮想的な活断層括弧隆起再現断層が東通地点に与える影響について確認すること。
0:01:37	S の 186 番。
0:01:39	横浜断層による地震、
0:01:42	こちらの断層モデルによる地震動評価は、敷地において適切な観測記録が得られていないことから、統計的グリーン関数法を採用するとしているが、適切な要素地震が観測されていないことを具体的に説明すること。
0:01:59	S の 187 番。
0:02:01	横浜断層西傾斜による地震、
0:02:04	これの不確かさとして断層傾斜角 45° の傾斜角を考慮しているが、
0:02:09	地震規模の保守性を優先したものにした場合、敷地への影響が小さくなることを踏まえた上で、不確かさケースの位置付け、考え方を整理すること。
0:02:22	S の 188 番。
0:02:24	横浜断層、東傾斜による地震は、
0:02:28	地質調査結果に基づくものではなく、地震動評価上の保守性確保の観点から考慮したものになって考慮したものとしているが、検討用地震としての選定の考え方確かさケースの保守性について、より詳細に示すこと。

0:02:45	別途こちらにつきましては、選定しているということを明らかにしてくださいということも含めたコメントにさせていただきます。
0:02:54	S-1、189番。
0:02:56	検討用地震の断層モデルの地震動評価においては加速度は系に加え、速度は啓蒙を示すこと。
0:03:06	確認いただきたいコメントは以上でございます。
0:03:12	はい。規制庁サトウですありがとうございました。
0:03:15	じゃあ私のほうからちょっとコメントさせていただきますSs-185番ですけども。
0:03:23	大間地点で審査されましたされている下北半島成分の隆起を踏まえた仮想的な活断層が東通地点に与える影響について確認するというか説明することぐらいですかね。
0:03:43	この必須の186。
0:03:46	一番最後、3行目の後半ですね、適切な要素地震が観測されていないことを明示的に記載することを明示的に資料へ記載することとか例えばその程度だと思っんですけども。
0:04:01	説明することって書いてますが、
0:04:06	多分そんな書きぶりかと思います。
0:04:10	あとSの187ですけども。
0:04:14	ここはちょっと意図がよくわからないんですが、2行目で
0:04:21	断層傾斜角45°の傾斜角を考慮しているか、地震規模の保守性を優先したモデルにした場合敷地への影響が小さくなることを踏まえた上でっていう。ちょっとここがよくわからないんですけども。
0:04:38	とりあえず先に行きますね。
0:04:40	Sの188。
0:04:43	3行目の後半から、
0:04:47	検討用地震としての選定の考え方。
0:04:53	基本ケース及び不確かさケースの
0:04:56	設定においては、
0:04:59	その考え方を整理した上で、
0:05:03	保守性を考慮し検討すること。
0:05:07	多分審査会合ではこういうふうな言い方をしたと思います。
0:05:12	それからSの189ですけども。
0:05:15	ここは1行目の後半ですけども、地震動評価においては、
0:05:21	括弧してプレート間地震及び海洋プレート内地震についても、括弧当時

0:05:27	加速度 8 系に加えて速度派遣も示すこと。
0:05:31	おそらくこういう感じかなと思ってますけども、
0:05:36	東北電力さんから何かありますか。
0:05:41	はい、東北電力フクシです。上から順にちょっと再確認させていただきます。
0:05:47	まずSの 185 番ですけども、東通地点に与える影響について説明することと いうことでよろしいでしょうか。
0:05:56	説明することのほうがいいんじゃないですかね多分ね。
0:06:00	はい、ここは承知しました。はい。
0:06:02	あとSの 186、こちらも適切な要素地震が観測されていないことを明示的に記 載すること。はい、多分その程度だと思いますはい。
0:06:15	これ 187 番の部分ですけども、こちらは、
0:06:19	どういった趣旨で 45° やってるんですかという御質問があつてですね、私のほ うから、
0:06:26	大きさとしてはあんまり変わらないと。ただし、傾斜角が変わることによる影響 も見るということで実施したということを説明しています。その際に、
0:06:36	審査官の方からそれであれば、あのケース名が違うんでありませんかと参考 にするとかですね、名称を変えるとかそういったのも考えてくださいということ をいただきましたので、
0:06:48	そういったのを含めた形の表現にさせていただいたつもりです。
0:06:54	規制庁サトウですけどもここはね、ちょっともう少しシンプルにして例えば 2 行 目なんですけども断層傾斜角 45° の傾斜角を考慮しているか。
0:07:06	その後ろちょっと削っていただいて、削除していただいて、
0:07:10	考慮しているが、不確かさケースの位置付け及び考え方について整理するこ とみたいな、
0:07:17	ところではいかがですかね、あんまり
0:07:20	何とかせません先入観を持って
0:07:24	書くのはあんまりよろしくないかなと思ってるんですけど。
0:07:28	ここはまさにその位置付けなりその考え方をちゃんと整理してお示くださいと 審査会合でも申し上げているので、
0:07:37	素直にそう書いたほうがいいのかと思います、
0:07:40	はい、東北電力フクシです。
0:07:43	ときゃ別ー187 番ですけども、了解いたしました。ええと傾斜角 45 件近く監査 計画 45° の傾斜角を考慮しているが、
0:07:54	不確かさケースの位置付け、考え方を整理することということで修正いたし たいと思います。

0:08:02	すみません、コヤマダです。
0:08:04	細かい話ですけど。
0:08:07	不確かさ、
0:08:09	不確かさケースとしての位置付け考え方を整理する。
0:08:14	劣っすると、よりいいかなと。
0:08:17	いかがでしょう。
0:08:20	はい、了解いたしました不確かさケースとしての位置付け、考え方を整理することということでまとめたいと思います。
0:08:27	ありがとうございます。
0:08:35	引き規制庁サトウです。引き続き 188 番の確認をお願いします東北電力
0:08:41	はい。
0:08:42	188 番ですけども、ちょっとすみません、話が複雑なのでちょっと繰り返になりますますが、2 行目からですね、検討用地震としての選定の考え方。
0:08:55	不確かさケースの設定においては、
0:09:01	規制庁サトウですけども、ここをもう 1 回読み上げますね。
0:09:05	そもそも基本ケースからっていう話があったので、
0:09:08	検討用地震としての選定の考え方。
0:09:14	基本ケース及び不確かさケースの
0:09:18	設定においては、
0:09:23	その考え方を整理した上で、
0:09:32	補修性を考慮し検討すること。
0:09:41	というふうに審査会合で一応申し上げたつもりなんですか。そうとらえていただいていますかね。
0:09:49	はいよ。すみません東北電力フクシですとちょっとまずい文面の話からですけど、今ほど、もう一度読み上げます。
0:09:57	検討浸透し、
0:10:00	はい。
0:10:01	横浜断層東傾斜による地震は地質調査結果に基づくものではなく、
0:10:07	地震動評価上の保守性確保の観点から考慮したものとしているが、
0:10:13	基本ケース及び不確かさそうした検討用地震としての
0:10:20	基本選定の考え方検討用地震として選定の考え方。
0:10:25	基本ケース及び不確かさケースの
0:10:29	設定においては、
0:10:31	保守性を
0:10:33	そうですね。

0:10:34	肩を整理した上で、
0:10:39	保守性を考慮。
0:10:42	し、
0:10:43	検討すること。
0:10:47	よろしいでしょうか。うん。私の方、規制庁佐藤です私のほうはそれでいいんですが、日本語としてとって大丈夫ですか。
0:10:54	違和感ないですか、趣旨と日本語の問題。
0:11:09	今の東北電力フクシです。ちょっと今ですね、こちらで文章で整理したしておりますので、
0:11:16	ちょっとお時間いただきたいと思います。後程怖くいつていただきたいと思いません。それではタニはい規制庁佐藤です。じゃあ次の日、100 ベースの 189。
0:11:30	はい、東北電力フクシです。
0:11:33	S189 につきましては、プレート間ないというのも含めて検討用地震の断層モデルというふうにまとめたつもりでございました。
0:11:45	そういったのも理解した上で検討用地震の断層モデルということで、
0:11:51	そういうことですか。
0:11:53	はい。
0:11:54	規制庁佐藤です。それはそれで結構です。
0:11:58	はい、ありがとうございます。
0:12:09	じゃあ、規制庁サトウですけどもあと本庁にいる審査官の方から、ほかに補足とか、
0:12:15	修正とか特にございますか、ないですか。リモートで入っている審査官の方から補足設定し修正等ございましたらお願いします。
0:12:36	特にありませんですかね。
0:12:41	それでは東北電力から、さっきの 100S の 188 をもう 1 回復唱をお願いいたします。
0:12:50	はい。ちょっと今文書を起こしてます。もう少しちょっとお待ちください。
0:13:47	東北電力のフクシです。
0:13:49	今ほどですね、画面上に S-188 バンを共有させていただきましたけども、ご覧になりますでしょうか。
0:14:00	規制庁スガヤですはい見えてます。
0:14:03	はい、ちょっと読み上げさせていただきます。お願いしますよ。はい。
0:14:08	横浜断層、東傾斜による地震は地質調査結果に基づくものではなく、地震動評価上の保守性確保の観点から考慮したものとしているが、

0:14:20	検討用地震としての選定の考え方、基本ケース及び不確かさケースの設定においては、その考え方を整理した上で、保守性を考慮し、検討すること。
0:14:44	すみません。
0:14:46	ミツイですけども。
0:14:48	置いてますか。
0:14:50	はい、当然力聞こえております。
0:14:52	そうですね、検討用地震としての選定の考え方のところを、
0:14:58	検討用地震として選定した考え方、
0:15:02	いうふうに直してもらっている。
0:15:04	はい、検討用地震として整理で今直してもらった内容を検討用地震として選定しましたということが多分重要だと思うので、
0:15:17	今直してもらったので結構です。
0:15:20	はい、ありがとうございます。
0:15:48	はい。それじゃあ本町朝規制庁サトウですけども、本庁の審査官のメンバーはこれで異存ありませんけれども、リモートで入っている規制庁の審査官からほかに何かありますか。
0:16:04	規制庁コヤマダです。はい。私のほうはこれでよいかと思います。はい。
0:16:11	じゃあよろしいですかねこれ。
0:16:16	はい、じゃあ1 規制庁サトウですけども、2月5日のコメントにつきましてはこれでフィックスさせていただきますので、お互いちゃんと共有したというふうにさせていただきます。
0:16:31	今年の方からは以上ですけども、東北電力から何かありますか。
0:16:40	はい特にございません。
0:16:44	と規制庁サトウでそれでは次回のヒアリングのときに修正したコメントリストをですね、固定御提示いただきたいと思いますのでよろしく願いいたします。
0:16:58	はい、承知いたしました。江府電力の小林でございます。
0:17:02	承知いたしました。
0:17:04	はい。それではですね、本日の面談これで終了させていただきます。どうもありがとうございました。
0:17:11	ありがとうございました。
0:17:13	どうもありがとうございました。